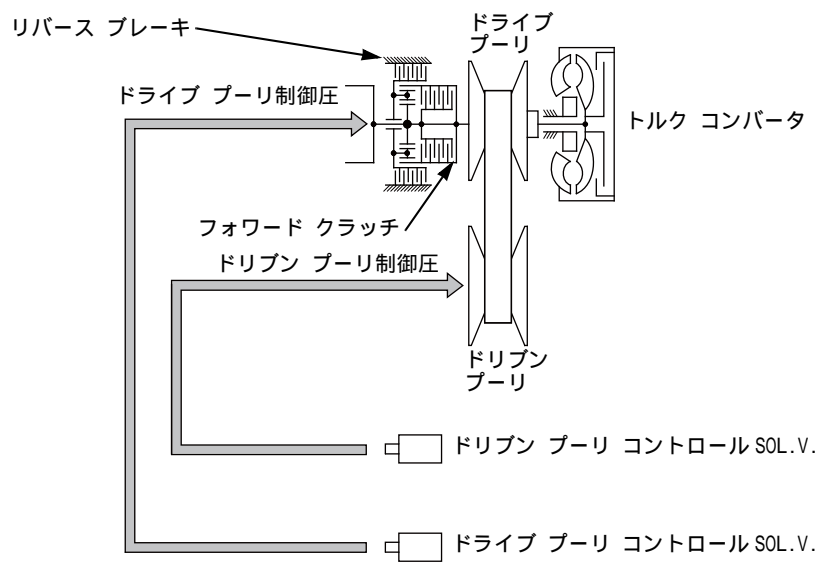


DTC 解説

DTC P1890: CVT 変速機能故障

検知原理解説



01_P1890P_SYYB00

変速制御は、PGM-FI ECU にあらかじめメモリされた各ポジションの基本シフト マップに基づき、車速とスロットル開度からドライブ プーリ回転数が目標値になるよう、PGM-FI ECU によってドライブ プーリ コントロール SOL.V. とドリブン プーリ コントロール SOL.V. を制御してドライブ プーリとドリブン プーリにかかる油圧を変化させ、目標ドライブ プーリ回転数と走行中のドライブ プーリ回転数の差をフィードバックさせるものである。

低変速比方向変速時には、ドリブン プーリに高圧力の油圧を与え、ドリブン プーリ ベルト径を拡大方向に変化させる。高変速比方向変速時には、ドライブ プーリに高圧力の油圧を与え、ドライブ プーリ ベルト径を拡大方向に変化させる。セレクト レバー ポジションがインギヤ（駆動力伝達状態）で、目標ドライブ プーリ回転数と走行中のドライブ プーリ回転数の差が所定回転数以上の場合、PGM-FI ECU は CVT 変速機能の故障と判定し、DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・ OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の) 検知順序	なし
検知所要時間	18 秒間以上
検知手法種別	1D/C(単一検知手法)、PGM-FI 警告灯：消灯、D 表示灯：点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
ドライブ プーリ回転数 [ドライブ プーリ rpm]	600rpm	
車速 [車速]	14km/h	
アクセル ペダル ポジション	5.3 °	
セレクト レバーのポジション	D、L、R	
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0335、P0339、P0500、P0501、P0502、P0705、P0706、P0716、P0717、P0746、P0780、P0962、P0963、P0966、P0967、P0970、P0971、P0973、P0974、P0976、P0977、P16C0、P1898、P1899	

[]: HDS パラメータ

DTC 解説

故障判定基準

目標ドライブ プーリ回転数と走行中のドライブ プーリ回転数 [ドライブ プーリ rpm] の差が 500rpm 超過の状態 で 18 秒間以上継続した場合。

推定故障部位

CVT 変速機能の故障

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

1. エンジンを始動する。
2. 60km/h までゆっくり加速し、車速 [車速] 60km/h で 60 秒間以上走行する。
 - ・ テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリー端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。